

求人案内
特別養護老人ホーム けやきの杜

follow your dreams!

START




社会福祉法人 達真会 運営指針
向上心を持つ人の「夢」を叶える職場でありたい。

私たちの行動指針は、つぎの3つです。
『仕事と生活に目標を持とう』
『目標を達成するために努力し続けよう』
『「きっと出来る」「必ず出来る」と信じよう』

この行動指針のもと、自ら成長し、人を育て
ご利用される皆さまが安心してその方らしく過ごせる施設を目指します。





ユニットリーダー
天野 麻衣子
amano maiko

「信頼関係の大切さ、人との繋がりの素晴らしさ」

介護の仕事を始めたきっかけは、祖母が大好きだった事、人と関わる事が好きで始めました。

介護の仕事は私にとって何年経っても変わらず心が温まり、色々な発見もあり、楽しい職業だと感じています。

「大変だな。」と思う事もありますが、日々の利用者様とのたわいもない会話や関わりはもちろん、幅広い年齢層のチームメンバーとの信頼関係が私の心を支え活力となっています。特に利用者様が「あんたらが頼りやわ」言ってくれ下さることはとても嬉しく、やり甲斐に繋がっています。現在、チームリーダーとして働かせて頂いています。まだまだ浅く未熟ですが、利用者様、チームメンバーとの信頼関係を深め、心を支え、活力を与えられるチームリーダーとして職場作りに全力で取り組んでいます。そして、介護の楽しさ、やり甲斐のある仕事だとこれから介護の仕事を始めたい人たちへ発信していたらと考えています。この仕事を通じ、改めて人との繋がりがから得るものは大きく素晴らしいと感じ、日々介護の仕事を楽しくさせて頂いています。



介護職員
高木 千菜美
takagi chinami

「職場で学び、自分のペースで力を磨く」

私は、介護系の学校を卒業していませんが、地元で医療・福祉に関わる仕事がしたいという思いがあり、けやきの杜に就職しました。

社会人になって初めての職場だった為、初めは排泄介助や移乗介助が上手く出来ず、焦りや不安を感じる時もありました。しかし、同じユニットの先輩方が、時間を作って介助技術を教えて下さり、常に温かく支えて頂き安心して慣れることが出来ました。

今年で就職して4年目に入り、今は介護福祉士の資格取得に向けて勉強しています。就職時は無資格だった為、以前から資格を取りたいという思いがありました。職場からも、実務者研修先の紹介や受講費の支援などのサポートもあり心強いです。また、施設内には国家試験を合格されている先輩も多く、試験での話を聞いたり、勉強方法を教えて頂いたりする機会もあり、就職してからも自分が成長することを応援してくれる温かい職場だと思います。

介護職員
田中 良々歌
tanaka raraka



「1日1日を大切に、毎日が私の成長」

私はもともと高齢者の方と接することが好きだったのですが、介護士を目指したきっかけは、介護士である母がその日の出来事を嬉しそうに話す姿に「私もやりがいや楽しみを持てる仕事に就きたい」と思ったことからです。

学生時代の実習の頃からたくさんの先輩方にお世話になり、その頃から温かく過ごしやすい環境を作ってください、先輩方のもとで“一緒に働きたい”と思ったことを今でも覚えています。

私は今年で介護士になって2年目になります。人を相手にする仕事だからこそ、辛くなる時もあります。だけどそんな時、心の支えになっているのはやはり、先輩方の存在です。

介護士という仕事は本当に奥深いですし、毎日同じような日はありません。利用者様の心や体の状態も変わっていきます。人の死に携わる仕事だからこそ、一日一日を大切にしています。利用者様の大切な人生の一部分に自分が関わらせて頂いている、という事を心に刻んで、私自身も日々成長させて頂いています。

介護職員
辻下 聖依華
tsujisita seika




「社会人1年目、介護士1年目がスタート！」

高校卒業後の進路を考え始め就職を決めた時、1番はじめに浮かんだのが「けやきの杜」でした。2年前介護実習で訪れた際、施設全体に広がる温かみのある優しい雰囲気を感じたことを今でも覚えています。働き始めてからは特にそれを強く感じました。新人で何もわからない私を皆さん笑顔で受け入れて下さり、根気強くご指導して下さいます。

私が働くうえで心掛けているのは、利用者様と目線を合わせて笑顔でお話することです。なぜなら、当たり前のことですがコミュニケーションを取るうえでの基本が出来ていなければ相手には伝わらないし不快に思われる事もあるからです。世代が大きく違う方々と触れ合うのはとても難しい事ですが、笑顔できちんと相手と向き合えば伝わるし、寄り添ったケアにも近づくことが出来ると思っています。

社会人1年目、介護士1年目がスタートした今、とても働く「楽しさ」を感じています。



ユニットリーダー
栞原 英朗
kuwahara hideaki

「ホスピタリティのある職場だからこそ 介護を楽しくさせてくれる」

私はけやきの杜にオープニングから働き、介護現場で勤め13年が経ちました。介護をやっている時には「向いてないのかな…」と思ったこともありますが、それを支えてくれたのは周りの仲間や先輩、上司の思いやりがあったからだと思えます。利用者様への思いやりはもちろんのこと、職員間での思いやりの心、ホスピタリティがなければ介護におけるチームワークは発揮できません。ホスピタリティがあることで職員の意見も尊重され、個々の持っている良さが生きるため、それがやりがいに繋がり利用者へのサービス向上へと繋がっています。

若い職員の在籍も非常に多く、介護福祉士の資格取得者も多いため未経験の方でも安心して働きながら介護の知識や技術を高められ、専門性を磨いていくことができます。内部研修も定期開催され、未経験からベテラン職員まで共に学びスキルアップが行えています。また、横のつながりが強く離職率も低いいため大型連休の確保やプライベートの時間も充実しやすいのは嬉しいことですね。



介護職員
宮川 紗輝
miyagawa saki

「私の元気につながる」

私は、実母も介護の仕事をしておりその姿をみて18歳で「けやきの杜」に入職しました。入職後は特養のユニットに入り3年間勤務をし、その後結婚して2人の男の子も生まれました。1人ずつ産休、育休を1年間利用し、現在も正職員として時短勤務で仕事、家事、子育ての両立をしています。子どもも小さいので体調を悪くすることもあり仕事を休ませていただくこともありますが、職場の皆さんの理解もありいつも気持ちよく仕事をさせていただいています。

その中で私がいつも心がけていることは、出勤したら利用者様一人ひとりに笑顔であいさつをし、「今日もよろしくおねがいます。」と声をかけます。中には子どものことを気にして「今日は保育園行かれた？」と訊いて下さる利用者様もいてくださいます。そんな皆さんのケアをしていると「ありがとう」「よう来てくれた」とたくさんの感謝の言葉をいただきます。こちらこそ感謝しないといけないぐらいですが、その言葉が私にとって本当に嬉しい言葉であり、仕事の励みになっています。

毎日忙しい日々ですが、これから笑顔と感謝の言葉を忘れずに皆さんに寄り添える職員でいたいと思います。

プリセプターが しっかりフォロー

担当職員が中心となり
指導や相談にのり、独り
立ちまでフォローします。

人事考課制度で 目標達成を応援

年2回の面談を通じて、頑
張るあなたを応援します。
キャリアパスに連動した
制度です。

資格取得を 応援

実務者研修の受講費補
助、シフト調整をします。
スクーリングが施設で
受講できます。

リフレッシュ休暇 の取得を推進

公休と年休を合わせ、
5日間のリフレッシュ休暇
を推進しています。

育児休暇制度 取得実績あり

時短勤務の活用など
育児との仕事の両立を
応援します。

有給休暇は 1時間取得もOK

1時間単位での取得で
通院ややむ得ない時也有
給休暇が取得できます。

ICTで 業務の効率化

記録はPCやipadを活用し
業務効率を上げています。
初めての方もすぐに
使えるシステムです。

残業削減で ワークライフバランス

残業しなくて済むように
フォロー体制、業務
効率化に取り組みます。

親睦会で チームワークを

食事会にスポーツ大会等
と親睦を深めるイベントを
開催しています。

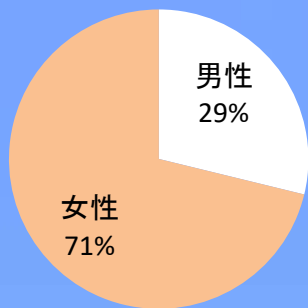
職員配置状況

介護職員 47名
生活相談員 1名

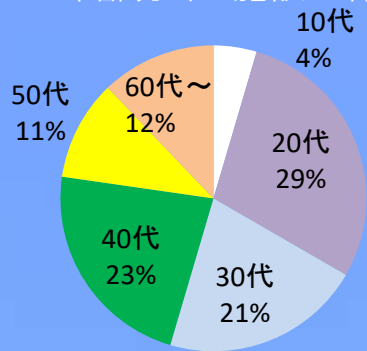
看護職員 6名
管理栄養士 1名

ケアマネジャー 4名
事務員他 7名

男女比 施設全体

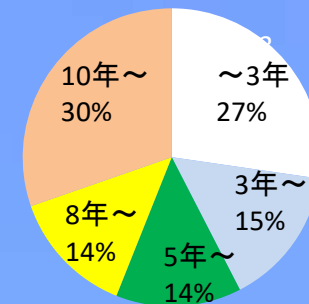


年齢分布 施設全体

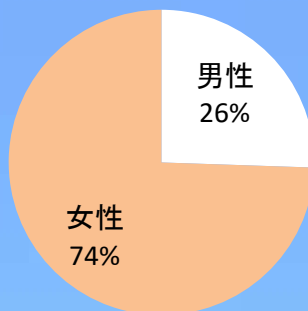


勤続年数 施設全体

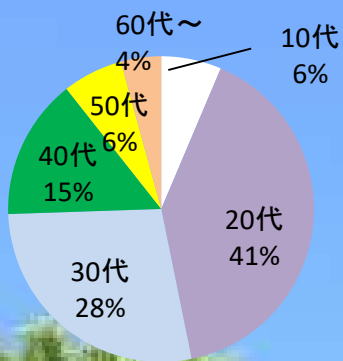
※開所 2007年4月



男女比 介護職員

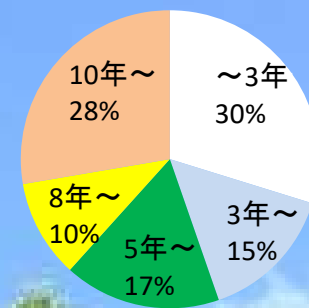


年齢分布 介護職



勤続年数 介護職

※開所 2007年4月



「けやきの杜の仲間になろう。」

「介護の仕事って？」「お世話？」 あなたはどう考えておられますか？

介護の仕事は、人と人が向き合う仕事なのです。私たちは、ただ食事の介助をする、入浴の介助をする、排泄の介助をするといった一方通行なものではないと考えています。

施設に入所される前も入所されてからも、利用者様一人ひとりの暮らしがあります。その暮らしが続けられるように支援していきます。

だからこそ、お一人おひとりに「寄り添う」ことができる力が必要になります。また誰一人同じ人はおられませんし、望まれる暮らしも様々です。

あなたが、けやきの杜の仲間になってくれたら、利用者お一人おひとりと向き合い寄り添っていただきたいと思います。

もちろん、気持ちだけでは支援できないこともあります。利用者様に安心して暮して頂くためには、認知症をはじめいろいろな疾患に対する知識や、介助技術を身に付けなければなりません。

今、仲間になろうと思ってくれたあなたにけやきの杜が求めることは、豊富な知識や経験だけではありません。求めていることは、「利用者様に寄り添うために学びたい！」「いろいろ経験を積んで、安心・安全な介助法を身に付けたい！」という向上心、頑張る気持ちなのです。

向上心・頑張る気持ちを応援するために、新任研修、プリセプター制度(担当の先輩職員が中心に指導・フォローする体制)、研修会の実施、外部研修への参加、各種委員会活動など、様々な取り組みをしています。

またキャリアパス(キャリアアップの道筋)を明確に、育成人事考課の中で、スキルアップとリーダーとの面談を通して、自己成長をしていただきます。介護のプロフェッショナルを目指していただくのはもちろんですが、社会人として人として大切なこと、相手を思いやる力、目標に向かってチャレンジしていく力を身に付けてほしいと願っています。

今は、けやきの杜の仲間が見つかった「けやきの杜」があります。つぎは、あなたがけやきの杜の仲間になって、あなたの強みと可能性を活かして、けやきの杜の成長に力を貸してください。

「けやきの杜の仲間になろう。」 ご応募お待ちしております！



← けやきの杜公式ラインからブログ更新のお知らせなどしています。



採用・施設見学のお問合せはお電話にて

☎0749-85-8383(採用担当まで)



社会福祉法人 達真会
特別養護老人ホーム けやきの杜

〒529-0234
滋賀県長浜市高月町柏原1055番地
tel 0749-85-8383
fax 0749-85-8380
<http://tashinkai.jp>

